

令和7年(2025年)度 実務経験のある教員等による授業科目等一覧表(理工学部理工学科知能情報システムプログラム)

No.	学部	科目名	担当教員名	科目区分	単位数	対象年次	対象学科・コース	実務担当教員の有無	教員の实務経験	教員以外で指導に関わる	教員以外の指導に関わる実務経験者	実務経験をいかした教育内容
1	理工学部	東アジア史の諸相	甘利 弘樹(教)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	高等学校における日本史・世界史の各授業担当。医療系専門学校における医学史の授業担当。			高等学校水準の世界史・日本史の知識・観点・理論を視野に入れて講義します。テーマ学習として「中国の国際関係」・「中国文化の拡大と発展」について説明します。
2	理工学部	コミュニケーション入門Ⅰ	高野 龍春(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	高等学校教諭、指導主事、地方公務員(教育行政・一般行政)			交渉術、説得方法、対面方法、カウンセリング、図書館経営 行政文書の作成、対象者との面接・報告書の作成
3	理工学部	社会福祉学・高齢者介護を中心に	佐藤 博文(医・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	資格：社会福祉士、介護支援専門員 病院で医療ソーシャルワーカー、介護支援事業所で介護支援専門員、障害者施設で社会福祉士として勤務			病院、在宅、介護施設で起きている高齢者介護の現状を踏まえた講義を行う。
4	理工学部	交通からみた地域社会	大井 尚司(経)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	旅行会社(交通事業者系)、国土交通省系の研究所での勤務経験があります。	○	講演会を実施する場合は、交通・観光に関する現場で活躍する方を招聘することを考えています。	講師の実務経験(国交省系の政策形成への関与、旅行会社の勤務経験)を反映した講義を行うとともに、実践面の理解も深まる内容を意識して講義内容を構成しています。
5	理工学部	日常生活の法律	宇都宮 妙(理工・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	現役弁護士	○	現役検察官または現役裁判官	専門分野において実際に担当した事件等について講義する。
6	理工学部	道路施策概論	谷川 征嗣(理工・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	国土交通省勤務			全国の事例や最新の情報を入手し、最先端の道路施策を紹介すると共に、国土交通省の主な仕事内容や防災対策について講義する。
7	理工学部	ユニバーサルデザインと人 にやさしい社会	渡邊 博子(経)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	シンクタンク研究員等	○	行政や健康・福祉分野等に関わる方々	産業分析や関連する資料収集の仕方などの説明。
8	理工学部	幾何学	家本 宣幸(教育マネジメント機構)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・理工・福	○	博士課程在籍時代、公立高校において、数学の非常勤講師。	○	教育学部及び理工学部在籍時、学生の教育実習指導。	数学の非常勤講師での実戦経験を学生の教育実習指導で伝える。
9	理工学部	日本国憲法	宇津木 基(教・非)	全学共通科目	2	1	教・理工	○	弁護士			憲法に関連する担当した事件を説明する。
10	理工学部	税金入門	田代 浩(経)	全学共通科目	2	1.2.3.4	経・理工	○	国税庁・国税局・税務署に加え、財務省主税局・主計局、内閣官房(マイナンバー制度担当)、在上海日本国総領事館で計約20年の実務経験があります。	○	各行政機関や企業の実務担当者、税理士による特別講義を予定しています。	国税庁課長補佐として、消費税の軽減税率・インボイス制度など、税務行政の施策の企画・立案を行なうとともに、国税局課長や税務署長として現場の事務運営に携わりました。また、財務省主税局課長補佐として、令和5年・6年度の税制改正や政府税制調査会の中期答申『「わが国税制の現状と課題ー令和時代の構造変化と税制のあり方ー」(令和5年6月)』の取りまとめにも携わりました。それら経験を踏まえ、実務実態に即した内容にするように心掛けます。
11	理工学部	現代における青年の心理	河野 伸子(福)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・理工・福	○	公認心理師、臨床心理士			相談経験を活かし、青年期において顕きやすい問題について、具体的に教示する。
12	理工学部	地域における仕事と社会	石井まこと(経)	全学共通科目	2	1・2・3・4	経・理工	○	財団法人労働科学研究所(現公益財団法人大原記念労働科学研究所)にて1995年～98年に研究員として、労働生活調査を企画・実施・報告業務に従事。			
13	理工学部	プロダクトデザイン	松本 康史(理工・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	経・理工	○	プロダクトデザイナー			デザインプロセスの各局面で用いられる具体的な手法について解説する。
14	理工学部	コミュニケーション入門Ⅱ	高野 龍春(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	高等学校教諭、指導主事、地方公務員(教育行政・一般行政)			交渉術、説得方法、対面方法、カウンセリング、図書館経営 行政文書の作成、対象者との面接・報告書の作成
15	理工学部	知的財産論	松下 幸之助(産学官)	全学共通科目	2	1～4 (※理工は2)	教・経・医・理工・福	○	・企業内研究開発(商品開発部長・主席研究員) ・内閣府科学技術イノベーション部局参事官補佐 ・内閣府SIP知財委員 最高裁判所専門委員			・企業での経営戦略と知財戦略の実例紹介による理解の促進 ・大学と企業によるオープンイノベーションの事例分析と注意点の共有化 ・ブランディングによる地域創生事例の紹介による知財戦略の位置づけの学習
16	理工学部	英語ゼミナールA	朝美 淑子(経)	全学共通科目	2	2・3・4	教・経・理工・福	○	国内の中学校・高等学校・高専・盲学校での教育経験			それぞれの経験を学生の英語指導および授業内での学生指導に生かすことができる。
17	理工学部	国際健康コンシェルジュ養成講座	大下晴美(医)、高野正幸(保健セ)、橋本武博(医)、Sean Chidlow(医)、包 聯群(経)、濱中良志(大分県立看護科学大学)	全学共通科目	1	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	高野正幸(保健管理センター医師)、橋本武博(附属病院医師)			心肺蘇生法やAEDを用いた除細動による一次救命処置の手順(高野)、海外渡航者のための感染症対策と予防接種(橋本)について講義する。
18	理工学部	生命保険論 ～人生を考える～	竹下 謙一郎(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	大手生命保険会社勤務(教育・採用・営業管理を担当)、および一般社団法人 生命保険協会(出向)にて生命保険各社の管理・指導	○	生命保険協会本部役職員、生命保険文化センター役職員、日本少額短期保険協会役職員、佐賀ハイマウント役職員	少子高齢化に対応した持続可能な社会を構築するには、自助・共助・公助のバランスが重要となる。大手生命保険会社に長年勤務し、教育・採用・営業管理の実務経験を有するベテラン社会人講師が、グループワークも活用しながら、社会人として必要な基礎力を涵養していく。 また、「就職活動に成功するための心構え」や「社会人に求められる対人対応時の心構え」も織り込んでいく。
19	理工学部	英語ゼミナールB	諫山 恵子(理工・非)	全学共通科目	2	2・3・4	教・経・理工・福	○	アメリカの銀行での信用分析、コーポレートファイナンス、資金為替リスクマネージメント			アメリカの文化と歴史、英文学、ビジネス英語ライティング、プレゼンテーション
20	理工学部	保育学基礎論	齊藤 友子(教)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	児童相談所における児童心理師等	○		子どもをめぐる社会問題に関連する事象について、統計資料のみならず現場の視点を加えた授業を展開する
21	理工学部	地球環境とエネルギー入門	岩本光生、貞弘晃宜(理工)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	岩本光生：昭和62年4月～平成2年12月：(株)日立製作所 家電事業部で製品開発を担当			企業において省エネルギー機器の開発に携わった視点から、エネルギー問題についての講義を行う。
22	理工学部	人生設計から社会人基礎力をつける	竹下 謙一郎(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	大手生命保険会社勤務(教育・採用・営業管理を担当)、および一般社団法人 生命保険協会(出向)にて生命保険各社の管理・指導	○	生保協会職員、生保文化センター職員、日銀職員、財務局職員、県男女共同参画課職員、社会保険労務士、日赤職員、県社会福祉協議会職員	大学生の期間に準備しておくことが必要な、人生設計力と社会人基礎力の要素を理解し、講義とグループワーク、理論と実践でその能力を涵養する。様々なゲストスピーカーの経験談を参考にしながら、社会人に向けた視野拡大を図り、社会人に向けた基礎力養成を図る。 併せて就職活動に成功するための心構えを学び、自らの就職先・進路を考える際の参考とする。
23	理工学部	化学史	檜垣 勇次(理工)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	民間企業(総合化学メーカー)で5年間勤務した。			産業の視点から化学現象を解説することで、実社会で活かせる知識を提供する。

令和7年(2025年)度 実務経験のある教員等による授業科目等一覧表(理工学部理工学科知能情報システムプログラム)

No.	学部	科目名	担当教員名	科目区分	単位数	対象年次	対象学科・コース	実務担当教員の有無	教員の实務経験	教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	教員以外の指導に関わる実務経験者	実務経験をいかした教育内容
24	理工学部	減災科学Ⅰ	鶴成 悦久(減災センター) E-mail y-tsurunari@oita-u.ac.jp 内線 8528	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福			○	国や県の行政職員及び民間企業技術者	災害に関する実務的対応及びメカニズムを講義し、学生は地域防災や減災社会の重要性について理解する。
25	理工学部	減災科学Ⅱ	鶴成 悦久(減災センター) E-mail y-tsurunari@oita-u.ac.jp 内線 8528	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福			○	国や県の行政職員及び民間企業技術者	災害に関する実務的対応及びメカニズムを講義し、学生は地域防災や減災社会の重要性について理解する。
26	理工学部	高度化①「地域ブランディングB」	岩本 光生(理工)、井上高教(理工)、大賀 恭(理工)	全学共通科目	2	2・3・4	教・経・医・理工・福	○	岩本光生:昭和62年4月～平成2年12月:(株)日立製作所家電事業部で製品開発に従事。	○	和田智雄:元(株)リクルート 勤務	大学だけでなく企業の視点から、地方創生に関する学生の提案への助言をおこなう。
27	理工学部	高度化①「地域ブランディングA」	安部 恵祐(IRセンター)、岩本 光生(理工)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	担当教員 岩本光生:(株)日立製作所家電事業部で製品開発を担当	○	和田智雄*:元(株)リクルート 渡邊秀一*:元大分県・別府商工会議所等職員 *:地域連携プラットフォーム推進機構推進コーディネーター	○大学だけでなく企業の視点から、地方創生に関する学生の提案への助言を行う。 ○就職活動時に「ガクチカ」にも活用できる活動・経験ができる教育となっている。 ○現代社会に求められるレベルのスキルやコンピテンシー(ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ITスキル、社会人基礎力、地頭力、構造化思考、マーケティング等)の養成を必要に応じて実施する。
28	理工学部	減災と医療	石井 圭亮(減災)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	医師 専門性:救急医療、災害医療(実災害対応多数)			平時の防災・減災に向けた医療対応計画および災害時の実活動について、実災害対応経験も踏まえ解説する。
29	理工学部	ダイバーシティ入門	松浦 恵子(医)・男女共同参画推進室長 / 大下 晴美(医) 他	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福			○	大分労働局・アイネス・企業等の男女共同参画もしくはダイバーシティ担当者	行政や企業等が抱えるダイバーシティに関する課題について講義し、社会的視野を広げ、その課題の解決策を自発的に考える力を養う講義を担当する。
30	理工学部	高度化②「利益共有型インターンシップ(企業)」	高見博之(経)	全学共通科目	2	2・3・4	教・経・医・理工・福			○	推進コーディネーター 和田智雄:リクルートで営業業務担当、鍛田建二:金融機関(大分銀行)出身。	企業の視点から、地方創生に関する学生の提案への助言を行う。
31	理工学部	環境と減災	山本健太郎(減災)	全学共通科目	2	1・2・3・4	経・理工	○	建設コンサルタントに勤務	○	国や県の行政職員並びに民間企業経験者	環境や減災活動に関する実務的事項を講義し、学生はこれからの環境や減災の重要性について理解する。
32	理工学部	デザイン思考とSTEAM	竹中真希子(教)、鈴木雄清(IR・教マ)、中原久志(教)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	中原久志(中学校教諭・技術)			
33	理工学部	アートフロンティア	宇都宮 壽(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	大分市美術館 館長。株式会社リクルートコミュニケーションズで企画や制作、営業、経営企画等の仕事も21年間担当してきた。			企業と美術館という2つの異なる分野での経験を活かし、学術的な要素だけでなく、ビジネスやマネジメントの視点も加え、現在業務を行っている。自身のハイブリッドなキャリアにより、培い得られたものを存分に発揮し、本講義のテーマである「アートとは何かやアートの社会における意義や効用、可能性」を学ぶことができる場にしていきたい。
34	理工学部	地理学の見方・考え方	美谷 薫	全学共通科目	2	1・2・3・4	経・理工	○	地方公共団体職員			一部の回については、まちづくりや地方自治体の行政・政策との関わりについても取り上げます。
35	理工学部	会社・組織研究	渡邊 博子(経)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	シンクタンク研究員等	○	自治体、金融機関、製造業、メディア、不動産、自動車販売等の分野従事者、経営者等	それぞれの分野の専門的な知識とともに、働くことや仕事に対する認識や経験の説明
36	理工学部	中国文化探検～歴史から現代まで～	兒玉 文玉(ウエンユウ)(経・非)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	県内企業に入り、中国に派遣する社員の中国語指導 大分県外国人相談センター、大分県国際交流プラザの中国語相談担当	○	TOTOやヒロテックなど大分県内企業において中国語指導を実施。大分地方検察庁および大分中央警察署において、中国語の司法通訳を担当等。	学生とともに県内の日中友好交流イベントに積極的に参加。イベントを通じて、学生が中国文化を直接体験し、言語運用力や異文化理解力を高めることを目的とした指導を行う。これにより、学生の地域社会や国際交流への貢献意識を醸成。また、中国語を活用する職業の実例や、実際のビジネス場面での中国語の重要性について講義。さらに、学生が将来的に中国語を活用できる就職先やキャリアパスについて具体的なアドバイスを提供。
37	理工学部	日本における英語教育	麻生 雄治(教)	全学共通科目	2	1・2・3・4	教・経・医・理工・福	○	As a public high school teacher, I provided English instruction both in and out of the classroom.			I will design and execute lessons incorporating carefully selected materials, research-based methods, and targeted assessments customized to each learner's comprehension and proficiency level.
38	理工学部	問いと共感からの体験設計	甲斐耕司(STEAM教育推進センター)、佐藤尚倫(STEAM教育推進センター)	全学共通科目	2	1・2・3・4	経・理工	○	甲斐耕司[高等学校教諭・指導教諭 / 理科(物理)]			
				小計	75							
39	理工学部	基礎理工学PBL	岩本光生(取り纏め)、福田亮治(数理科学)、高見利也(知能情報)、長屋智之・小西美穂子(物理学)、植田雄二(電気電子)、本田拓朗(機械工学)、後藤雄治(知能機械)、衣本太郎(生命物質化学)、北西滋(地域環境)、島津勝(建築学)	専門科目	2	2年	理工学科 創生工学科 共創理工学科	○	岩本光生:昭和62年4月～平成2年12月:(株)日立製作所家電事業部で冷蔵庫などの家電製品の設計・開発業務に従事			大学だけでなく企業の視点から、グループ単位で課題について考え、発表することの重要性と、大学で身につけるべき素養についての助言を行う。
40	理工学部	応用理工学PBL	岩本光生(取り纏め)、福田亮治(数理科学)、高見利也(知能情報)、長屋智之・小西美穂子(物理学)、片山健夫(電気電子)、中江貴志(機械工学)、後藤雄治(知能機械)、衣本太郎(生命物質化学)、永野昌博(地域環境)、島津勝(建築学)	専門科目	2	3年	理工学科 創生工学科 共創理工学科	○	岩本光生:昭和62年4月～平成2年12月:(株)日立製作所家電事業部で冷蔵庫などの家電製品の設計・開発業務に従事			大学だけでなく企業の視点から、グループ単位で課題について考え、発表することの重要性と、大学で身につけるべき素養についての助言を行う。
41	理工学部	音メディア処理	古家 賢一	専門科目	2	2・3年	理工学科数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、電気エネルギー・電子工学プログラム 共創理工学科数理科学、知能情報システムコース	○	情報通信企業で通信会議システムの研究開発に従事			企業においてどのように研究開発を行うかを経験をもとに紹介

令和7年(2025年)度 実務経験のある教員等による授業科目等一覧表(理工学部理工学科知能情報システムプログラム)

No.	学部	科目名	担当教員名	科目区分	単位数	対象年次	対象学科・コース	実務担当教員の有無	教員の实務経験	教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	教員以外の指導に関わる実務経験者	実務経験をいかした教育内容
42	理工学部	プログラミング演習	高見 利也・池部 実・大城 英裕・賀川 経夫・佐藤 慶三	専門科目	2	2年	理工学科数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	(佐藤)(大城)計測、制御、ネットワーク通信分野における技術動向の調査およびソフトウェア開発			(佐藤)(大城)企業での技術動向調査を基にしたソフトウェア開発、製品開発の経験を活かし、プログラムの読解、基本設計、アルゴリズム実装、システム開発、バグ修正の知識習得を指導する。指導ではコーチング理論を活用し、効果的な学習支援を行う。
43	理工学部	マルチメディア処理	行天 啓二	専門科目	2	2年	理工学科数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科数理科学、知能情報システムコース	○	システムエンジニア、開発者			情報システムに関連する実用的なマルチメディア処理技術について説明する。
44	理工学部	マルチメディア処理演習	行天 啓二	専門科目	1	2年	理工学科数理科学、知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科数理科学、知能情報システムコース	○	システムエンジニア、開発者			情報システムに関連する実用的なマルチメディア処理技術について説明する。
45	理工学部	データベースシステム	紙名 哲生	専門科目	2	3年	理工学科数理科学プログラム、知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科数理科学、知能情報システムコース	○	民間の研究所に非常勤研究員(教員との兼業)として勤務し、実証実験向けのデータベース含む各種サービスの構築を行った。			実務で得られた実体験を適宜織り交ぜながら講義する。
46	理工学部	ヒューマン・インタフェース	古家 賢一	専門科目	2	2年	理工学科数理科学、知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科数理科学、知能情報システムコース	○	情報通信企業で通信会議システムの研究開発に従事			企業においてどのように研究開発を行うかを経験をもとに紹介
47	理工学部	計算機科学概論	中島 誠、大竹哲史、畑中裕司、行天啓二、池部実	専門科目	1	2年	理工学科知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム	○	中島:情報処理技術者試験実施関連団体 行天:システムエンジニア、開発者			中島:情報処理技術者の資格に関する詳細な紹介 行天:企業内における情報システム開発に係わる技術者倫理について説明
48	理工学部	情報構造論	中島 誠	専門科目	2	2年	理工学科知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	並列計算機を中心とした研究用システムの設計と構築			プログラム設計の経験を基にした、アルゴリズムの実践的応用例の紹介
49	理工学部	計算機科学演習	古家賢一、畑中裕司、中島誠、高見利也、大竹哲史、紙名哲生、行天啓二、池部実、賀川経夫、永田亮一、佐藤慶三、西島恵介、大城英裕	専門科目	1	2年	理工学科知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	古家賢一(情報通信企業で通信会議システムの研究開発に従事)			企業において、大規模システムの開発グループの一員であった経験から、協調的・計画的なプログラミングにアドバイスする。
50	理工学部	ソフトウェア工学2	紙名 哲生	専門科目	2	3年	理工学科知能情報システムプログラム、DX人材育成基盤プログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	民間の研究所に非常勤研究員(教員との兼業)として勤務し、実証実験向けの各種サービスの構築を行った。			実務で得られた実体験を適宜織り交ぜながら講義する。
51	理工学部	情報セキュリティ	大竹哲史、一瀬光、行天啓二	専門科目	1	3年	理工学科知能情報システムプログラム	○	一瀬光:情報基盤センターの認証システム、ネットワークの運用 行天啓二:システムエンジニア、開発者			一瀬光:サイバーセキュリティについて、実態に沿って最新の状況について説明する。 行天啓二:情報システムに関連するセキュリティ技術について説明する。
52	理工学部	情報職業指導	古家 賢一	専門科目	2	3年	理工学科知能情報システムプログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	情報通信企業で通信会議システムの研究開発に従事			企業においてどのように研究開発を行うかを経験をもとに紹介
53	理工学部	知的処理演習	中島 誠	専門科目	1	3年	理工学科知能情報システムプログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	Prologとそれを起源とするプログラミング言語を用いた、人工知能関連ソフトウェアの研究開発			プログラミング実務の経験を活かした、プログラミングの実践指導
54	理工学部	情報工学特別講義	青谷 知幸(山口東京理科大学)	専門科目	2	3年	理工学科知能情報システムプログラム 共創理工学科知能情報システムコース	○	企業における300～400人規模の新人研修において、プログラミングの演習を効率化するために、深層学習を用いたプログラムの自動探点機を開発した。			
55	理工学部	半導体概論	大森 雅登、大竹 哲史	専門科目	2	1年	理工学科			○	6～15回に九州地区の半導体関連企業の方々に講演していただく。	半導体の魅力や将来性、仕事内容などを企業の実務経験者に説明していただくことにより、学生の勉強のモチベーションや職業意識を高める。
					小計	29						
					合計単位数	104						